

町政一般質問通告一覧表

令和6年3月定例会

令和6年3月5日

番号	質問事項 (件名)	質問の要旨	質問の相手	議席番号 氏名
1	子育て支援について	学校給食無償化は小学校まで拡大できるのではないかと。先週の新聞によれば、県下で学校給食無償化が広がっており、諫早市と雲仙市が小中学校の給食費無償化を新年度から実施するとされている。物価上昇は続き賃金は上がらない事態が続いており、特に中小企業・非正規労働者の賃金は上がる展望さえ見えない。一方でいま国が行っている、物価高騰対策の臨時交付金などのメニューを見ると、活用できる財源もあるのではないかと。小学校を含む給食無償化も拡大していく事は可能ではないのか。あらためて子育て支援の焦点ともなっている学校給食費無償化をどの様に進めるのか。	町長 教育長 関係理事 関係課長	4番 永田 勝美 (一問一答)
		就学時の子ども達への支援について。小学校入学時・中学校進学時・高校進学時の保護者負担はどの程度となっているか。また、様々な習い事や学習塾などの費用はどの程度となっているか。就学援助の利用率の推移はどうか。物価高騰の中で子育て支援の重要性が言われているが、佐々町としての取り組みはどうか。		
		学校教職員の負担軽減について。教職員の勤務実態と改善に向けた取り組みについて。		
		保育児童の負担軽減の取り組みについて。物価高騰対策を含めて、総体としてどのような取り組みを行っているのか。要望の強い、「副食費無償化」についてはどのような検討を行っているのか。		
防災・減災対策について	上下水道の災害対策・耐震化等の対応について。今回の能登半島地震では上下水道の復旧の立ち後れが重大な事態となっている。全国の水道耐震化は40%台と言われているが、佐々町の現状はどうか。今後の改善計画を問う。	町長 関係理事 関係課長		
	だれでも乗れる町内循環バスについて。毎日の買い物が不便という声が出ている。現在のタクシー支援では負担もあって使い勝手が悪いなどの声がある。これらの町民要望にどのように対応していくのか。また、通院のための交通手段の確保について、対応策はどうか。			町長 関係理事 関係課長
	「きこえ」の支援。補聴器購入助成についての、進捗状況を問う。			
	自然災害による防災について			石川県能登半島沖地震、震度M7.6の地震により多数の死者250名はもとより行方不明も現在において捜索中とのこと。本県や周辺でも過去に地震が起きており、2016年4月の熊本地震は記憶に新しい。平時からの備えは不可欠ですが、本町も平成31年3月と令和4年7月に洪水・土砂災害ハザードマップ作成されていますが、本町には地震に対するマニュアルはあるのですか。また、災害時の避難所生活に必要な備蓄品やトイレ・自家発電設備・ガス設備などの確保はどれくらいあるのですか。本町は避難訓練など、今後の計画は考えていないのですか。
本町の口石・佐々小学校ならびに中学校の教育について	西九州させば広域都市圏の連携事業にて、「あすなる教室運営（学校適応指導教室）」を関係市町構成の中で、唯一、本町の取り組み事業でその後における進捗状況は。また、ジェンダーレスに対応すべく、中学校男女の制服リニューアル構想はその後どうなっているのですか。文部科学省は、対話型人工知能（AI）「チャットGPT」といった生成AIの小中高向け指針を全国の教育委員会へ通知をしたとのことですが、本町、教育現場での取り組み状況は。また、近隣市町が行っている、小中学校の給食費無償化を本町として実施する考えは。	町長 教育長	5番 長谷川 忠 (一問一答)	
本町の「生きがいと創造の家」について	本町の図書館敷地内にある「生きがいと創造の家」における現在の利用者数は、何人ほどおられるのか。施設利用の内容は。また、横にあるプレハブ（木工施設）は、外観だけの老朽化に及ばず内装の劣化も著しく、今後、施設管理に伴う本町のお考えをお尋ねします。			町長 関係課長

番号	質問事項 (件名)	質問の要旨	質問の相手	議席番号 氏名
3	文化財保存について	令和4年9月に質問をした際に、郷土資料館の建設は行わず、旧技能訓練校跡においてあった文化財は、公民館に移しますと言われましたが、その後どうされましたか。佐々町郷土史に載せられているものについては展示し、保存すべきと思うがどうですか。佐々町の歴史がわかるわけですから、住民にも見せるべきだと思います。	教育長	8 番 橋本 義雄 (一問一答)
		庁舎建設がなされ10月には完成とのことですが、昭和16年の町政施行により、初代町長に久家六蔵氏が就任されました。そこで今日までの歴史的なものを展示するスペースを新庁舎に設ける考えはないのか伺いたい。	教育長	
	通学路・道路の点検整備について	実行計画の成果指標で、令和元年の数値として道路ストック総点検後の補修が必要な箇所数22か所、町が管理する通学路の整備距離4.5キロのうち2.2キロが必要とあるが、どのような点検をなされているのか。また場所的になどどこなのか教えてください。今年まででどれだけ進んだのか、また新しい箇所はどれだけ出てきたのか教えてください。住民の通勤・通学・買い物など身近な生活に関連する生活道路の整備は必要な業務です。住民が安全で安心できる道づくりに取り組んでいただけたらと思います。	町長	
	農業施策について	稲作農家の現状であります。肥料、農薬、燃料等の高騰、米価格の下落もあり、赤字経営に陥っています。このままいくとやる気をなくし、兼業農家は、辞めざるを得ないようになってきます。今は先祖から受け継いだ土地だから、必死に守っている状況だと思います。なんとかやる気の出る施策を考えなければならないと思うがどうでしょうか。	町長	
4	業務効率化について	DXの推進及び進捗状況について	町長 関係課長	2 番 川副 剛 (一問一答)
		自治体内弁護士の活用について		
	「稼ぐ」自治体について (自主財源確保について)	税外収入を増やすための具体的な取り組みについて	町長 関係課長	
		ネーミングライツについて		
	古庄町政4期目の残り1年について	任期残り1年で少しでも着手したいことは	町長	
		やり残したことはないですか		
5	新年度予算編成方針について	令和6年度予算編成方針について ・予算編成の基本方針と収支見通しは ・現在の財政状況からみる新年度予算規模の見通しは ・財源の確保と各施策、事業の取り組みは ・第7次佐々町総合計画、第2期佐々町まち・ひと・しごと総合戦略の達成関係は ・現在までの課題である民営化等の対応と行財政改革の取り組みは ・4大事業に対応する厳しい財政運営の考え方は	町長	7 番 永安 文男 (一問一答)
	重要な政策課題の事業内容確認について	現在の最重要課題である以下3事業の事業内容確認について ・学校給食センター整備計画の進捗状況は ・保育所民営化等の方針は結論付けられたのか ・空き家、廃屋対策の執行状況について	町長	